

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和7年 7月 16日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 奈良県橿原市四条町827

氏 名 医療法人 平成記念会
理事長 青山信房

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0744-29-3300

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	医療法人平成記念会 平成記念病院
事業場の所在地	奈良県橿原市四条町827
計画期間	令和7年4月1日 ~ 令和8年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

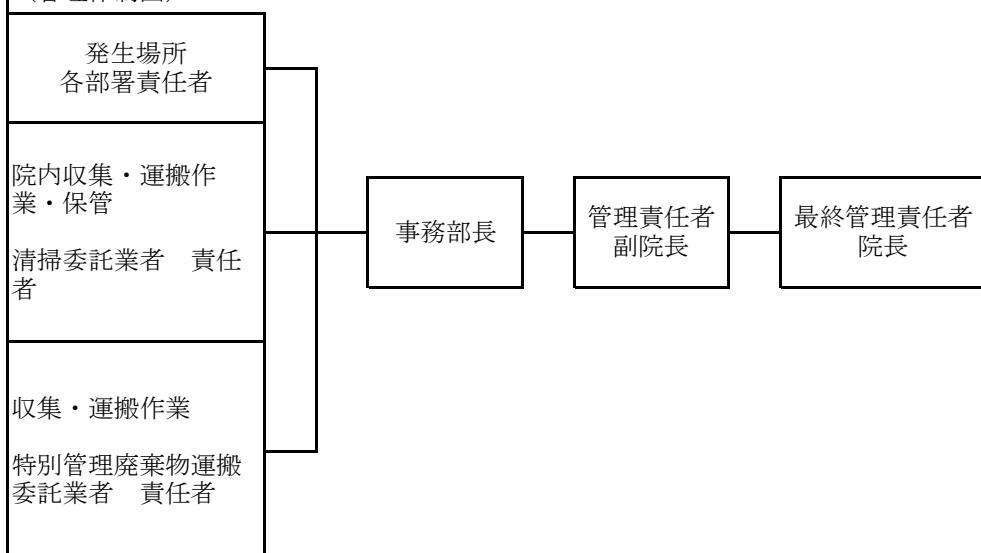
①事業の種類	医療業
②事業の規模	病床 300床
③従業員数	626人
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	院内にて廃棄物発生⇒回収後、外部保管室にて施錠管理⇒ 収集運搬委託業者により搬出⇒中間処理を経て最終処分業者により 最終処分

(日本産業規格 A列4番)

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】			
特別管理産業廃棄物の種類		感染性医療廃棄物	
排 出 量	165 t		t
(これまでに実施した取組)			
適切な分類、処理に努めております。			
【目標】			
特別管理産業廃棄物の種類		感染性医療廃棄物	
排 出 量	150 t		t
(今後実施する予定の取組)			
今後も県内の感染者数の動向に伴う当院の対応状況により排出量が大きく変化することが想定されるが、適切な分類・処理に取り組むことにを継続します。			

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 感染性廃棄物について、鋭利物についてはプラスチック容器に入れ、業者に処理の委託をしている。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 継続による取組

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（ 年度）実績】			
特別管理産業廃棄物の種類			
自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	t	t	
①現状 (これまでに実施した取組)			
【目標】			
特別管理産業廃棄物の種類			
自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	t	
②計画 (今後実施する予定の取組)			

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（ 年度）実績】			
特別管理産業廃棄物の種類			
自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	t	t	
自ら中間処理により減量した 特別管理産業廃棄物の量	t	t	
①現状 (これまでに実施した取組)			
【目標】			
特別管理産業廃棄物の種類			
自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	t	
自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量	t	t	
②計画 (今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

【前年度(年度) 実績】			
①現状	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行つた 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
【目標】			
②計画	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行ふ 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度(令和 6 年度) 実績】			
①現状	特別管理産業廃棄物の種類	感染性医療廃棄物	
	全処理委託量	165 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	165 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処 理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱 回収を行う業者への処理 委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			

【目標】		
特別管理産業廃棄物の種類	感染性医療廃棄物	
全処理委託量	150 t	t
優良認定処理業者への処理委託量	150 t	t
再生利用業者への処理委託量	t	t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
<p>②計画</p> <p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>全数、JW.netを利用して申請。</p>		
【前年度（令和6年度）実績】		
電子情報処理組織の使用に関する事項	特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	165 t
※事務処理欄		